

事業評価調書〔途中評価〕（令和元年度）

1. 施設の名称等

施設名称	百花台公園 百花台森林公園	事業所管	土木部	道路維持課
所在地	雲仙市国見町、島原市有明町	課（室）長名	馬場幸治	
総合計画上の位置づけ	基本戦略	8	「地域発の地域づくり」を進める	
	施策	(5)	スポーツによる地域の活力の創出	
	事業群	③	スポーツ・レクリエーション活動を増進する都市公園の整備	

2. 施設の概要

設置年月日	昭和61年9月1日(百花台公園) 平成3年5月20日(百花台森林公園)						
設置法令等	都市公園法第2条の2(昭和31年4月20日) 長崎県県民の森条例(昭和60年7月20日)						
設置目的	都市環境の改善、都市の防災性の向上、生物多様性の確保、レクリエーションや交流の場として公共の福祉に寄与する。(百花台公園) 県民に森林とふれあいの場を提供することにより、森林及び林業についての理解並びに森林愛護の精神の高揚を図る。(百花台森林公園)						
利用対象者等	開園日：常時 駐車場開場時間：8時30分～21時00分 利用対象者：県民等						
施設内容	百花台公園 面積(開設面積)424,000㎡ 建物(展望台)84,593㎡ 駐車場(9箇所733台) サッカー場、テニスコート、ソフトボール場、芝生広場、ターザンの森、遊戯広場、ふれあい広場、野鳥の森、展望台、野外ステージ 百花台森林公園 面積(開設面積)22,362㎡ 天皇・皇后両陛下お手植えの木、市町村の森、国際交流の森						
施設の利用料金体系	有料公園施設は指定管理者が定める利用料金による。入場、駐車場については無料。サッカー場、テニスコート、ソフトボール場は共に専用利用のみ、時間単位で設定。また、一般と高校生以下、平日・休日で区分して料金設定(時間単位：200円～1,100円)。照明施設なし。						
類似施設の設置状況		県立西海橋公園	県立総合運動公園	県立平戸公園	県立田平公園	県立百花台公園	
	H30年度末供用面積	364,972㎡	318,428㎡	144,000㎡	199,259㎡	424,000㎡	
	H30年度年間利用者数	468,998人	1,173,488人	189,049人	221,104人	458,031人	
	指定管理者制度導入	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	H18.4.1	
	H30年度利用料金収入	3,213千円	95,513千円	2,060千円		2,581千円	
	H30年度指定管理料	32,401千円	104,764千円	38,537千円		29,491千円	
県 予 算	区 分 (単位：千円)		平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (計画)
	財源	国庫	0	0	0	0	0
		その他(使用料等)	9,267	110	1,057	112	50
	内訳	一般財源	29,800	29,920	30,269	29,966	33,333
		事業費<A>	39,067	30,030	31,326	30,078	33,383
	内訳	管理運営負担金	29,627	29,598	31,105	29,491	33,031
		その他(物品費等)	9,440	432	221	587	352
	人件費		1,611	1,608	1,609	1,594	1,594
合計<C=A+B>		40,678	31,638	32,935	31,672	34,977	
単位あたりコスト		10	8	7	7	7	
(説明) 「当事業における百花台公園利用者100人あたりの費用」=C÷(百花台公園利用者数<単位：100人>)							

3. 指定管理者の概要

指定管理者の名称等	《所在地》	諫早市宇都町27番1号		
	《名称》	長崎県公園緑地協会・八江グリーンポート共同体		
		《代表者氏名》 代表者 宮本 明雄		
指定期間	平成31年4月1日	～	令和6年3月31日	
業務	①施設（設備）の維持・修繕等 ②公園の管理運営に関する苦情等への対応及びその処理 ③公園利用に関し発生した第三者の事故等への対応（第三者への賠償を含む。） ④アンケート調査等により利用者の満足度、意見等を把握する業務 ⑤公園内で災害が発生した場合の緊急措置対応 ⑥公園の利用促進、公園を利用するスポーツの普及及びイベントの企画等に関する業務 ⑦貸与備品の保守・管理に関する業務 ⑧その他都市公園の管理運営に関する業務で、基本協定により長崎県が実施すると定めている業務及び基本協定に定めがない業務で長崎県と指定管理者が協議して指定管理者が実施すると決定した業務			
利用料金制	■ 導入済	■ 未導入	■ 選定方法	■ 公募 ■ 非公募

4. 成果指標の達成状況及び管理運営に要した経費等の収支状況

成果指標の達成状況	① 公園利用者数		(目標値の根拠) 直近3カ年度実績の平均値 を目標値とする。		<元年度実施における変更点>			
	② 有料公園施設利用者数							
	③ 管理瑕疵による事故発生件数							
			平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (計画)	
	実績							
	単位							
	①	a 目標値	262,608	333,521	398,994	410,720	430,552	
		b 実績値	398,536	409,160	424,465	458,031		
		c 達成率b/a	151	122	106	111		
	②	a 目標値	28,231	35,479	39,898	43,280	50,386	
b 実績値		36,276	47,340	46,225	57,593			
c 達成率b/a		128	133	115	133			
③	a 目標値	0	0	0	0	0		
	b 実績値	0	1	0	0	0		
	c 達成率b/a	100	0	100	100			
指定管理者の収支状況	事業計画 (H 30)		平成27年度 (実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (実績)	令和元年度 (計画)	
	(千円)	実績-計画						
収入	利用料金	2,208	373	2,241	2,174	2,166	2,581	2,050
	県負担金	29,490	1	29,627	29,598	31,105	29,491	33,031
	その他	690	2,370	2,521	2,523	2,706	3,060	2,600
	計a	32,388	2,744	34,389	34,295	35,977	35,132	37,681
支出b		32,388	1,723	34,227	33,907	37,060	34,111	37,681
	うち人件費	6,260	734	6,803	7,010	6,809	6,994	7,117
収支a-b		0	1,021	162	388	-1,083	1,021	0
配置職員数 (人)	常勤1	常勤	常勤1	常勤1	常勤1	常勤1	常勤1	常勤1
	非常勤1	非常勤	非常勤1	非常勤1	非常勤1	非常勤1	非常勤1	非常勤1

※この収支は指定管理者が行う管理運営にかかるものであり、この他に県が直接負担したものとしては、「2 施設の概要」の「県予算」の「その他」がある。

5. 平成30年度事業の実施状況・実績の検証

計 画	実 績
<p><指定管理者実施分></p> <p>① 日常巡視、定期巡視、特別巡視の実施は、平成30年度実施計画書に記載の計画により実施する。</p> <p>② 維持・管理作業は、平成30年度実施計画書に記載の計画により実施する。</p> <p>③ 防犯対策・事故防止対策は、平成30年度実施計画書に記載の関係マニュアル等に基づき実施する。</p> <p>④ 事故等の緊急対応は、平成30年度実施計画書に記載の危機管理対応図により対応する。</p> <p>⑤ 平成30年度実施計画書に記載の研修を実施、又は受講する。</p> <p>⑥ 公園の有効活用のため、各種自主イベントを実施する。</p>	<p><指定管理者実施分></p> <p>① 平成30年度事業計画書に記載の実施工数のとおり実施されている。大雨・台風時には特別巡視を行い、被害状況を把握し、県に適宜状況報告できようとしている。</p> <p>② 平成30年度事業計画書に記載の実施工数のとおり実施されている。</p> <p>③ 管理者が定める「施設点検マニュアル」、「遊具点検マニュアル」、「施設保全マニュアル」等に基づき点検等を行うと共に、日常巡視の際には迷惑行為・禁止行為に対して注意指導を行った。また防犯対策として、公園駐車場内は警察がパトカーにより1日1～2回巡視を実施した。夜間は警備会社に警備委託し、防犯対策に努めた。</p> <p>④ 平成30年度に管理瑕疵による事故の発生はなかった。</p> <p>⑤ ・遊具の安全に関する講習会に参加。 ・所内安全管理講習会を実施。 ・消防設備士の指導による消火訓練を受講。 ・樹木危険診断講習会の受講。 ・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育講習会の受講。 ・九州自然体験施設ネットワーク交流会参加。 ・救急救命講習会の受講。</p> <p>⑥ 次のような事業を実施した。 ・ビュースターGO巡回天文台（協力） ・九州電力プレイフォレスト2018（協力） ・百花台公園春まつり2018（主催） 期間中に花苗寄せ植え教室、野点席、イチゴ販売、ホールインワンゲーム、島原農高花苗販売等を実施した。 ・「まるごと百花台」飛ばして遊ぼう青空教室（主催） ・「まるごと百花台」野鳥かんさつ会（主催） ・フラワーアレンジメント教室（主催） ・「まるごと百花台」フォト教室（主催）3回実施 ・「まるごと百花台」土星を探そう（主催） ・「まるごと百花台」紙ヒコーキ飛ばそう（主催） ・「まるごと百花台」手作り雑貨教室ドールハウス作り（主催） ・九州活性化プロジェクト9Loveフェスティバル2018（協力） ・百花台公園秋まつり2018（主催） 期間中にみかん販売、農産物販売、ミニ動物園、野点、スタンプラリー等を実施した。 ・九州OPEN紙飛行機競技大会in百花台（協力） ・「まるごと百花台」ランニング教室（主催） ・第1回百花台公園杯少年少女サッカー大会（主催） ・百花台公園杯中学男子ソフトテニス大会（協力） ・有明町老人会グランドゴルフ大会（協力） ・雲仙市老人会グランドゴルフ大会（協力） ・エディオン女子陸上部合宿（協力）</p>
<p><県実施分></p> <p>①公園施設長寿命化計画更新 ②調整池浚渫 ③トイレ改修設計等</p>	<p><県実施分></p> <p>①公園施設長寿命化計画更新 ②調整池浚渫 ③トイレ改修設計等 ④遊具改修</p>
検 証	
<p>園内の清掃、有料公園施設の利用許可及び運営について実施計画に基づき確実に実施され、公園利用者に快適なサービスが提供された。また、公園の有効活用のため、様々な自主イベントが開催され、利用者のサービスの向上が図られていた。こうした取り組みの結果、公園利用者数は前年度より増加し、目標を達成している。また、管理瑕疵による事故は発生しておらず成果目標を達成している。</p>	

管理運営の状況

収支計画・実績

<指定管理者実施分>

(単位：千円)

主な項目	計画	実績	増減理由・収支改善の取り組み等
収入 a	32,389	35,132	
うち利用料金収入	2,208	2,581	大芝生広場の利用収入の増加
うち県負担金	29,491	29,491	
うちその他収入	690	3,060	イベント収入の増加、自動販売機の売り上げ増加
支出 b	32,389	34,111	
うち人件費	6,260	6,994	管理面積の拡大に伴う、植栽や樹木管理の充実による増加
うち電気料	1,183	2,280	トイレ箇所数の増加による電気代増
うち修繕費	6,000	5,148	冬場の屋外トイレの水道管凍結被害がなかったため減少
収支a-b	0	1,021	

収支の状況

<県実施分>

検 証

収入増加の要因は、一般来園者や大芝生広場利用者が増加（サッカー場としての利用が大部分）したことにより自動販売機の売り上げが増加したこと、及び大会・イベント等の増加に伴い利用料金収入が増加したこと、によるものである。

支出増加の要因は、公園整備の完了に伴い管理面積が36.8haから42.4haへ拡大したことにより、職員・作業員の業務量が増加したこと、及び長崎県公園緑地協会からの職員の派遣により、人件費が増加したこと、トイレの設置数の増加等により電気代が増加したこと、によるものである。一方でトイレ清掃業務を外注し賃金上昇の抑制を図った。また、冬場の屋外トイレの水道管凍結被害がなかったため、修繕費が抑えられた。

以上により、収入が支出を上回った。

指定管理者制度の導入効果を踏まえた施設の設置目的の達成状況の総合評価

A

(説明)

事業計画書に記載されている各事業が確実に実施されているため、毎年度公園利用者数が増加しているなど管理・運営による利用者サービスは向上しており、指定管理者制度の導入効果を踏まえた百花台公園の設置目的は達成されているものと認められる。

6. 令和元年度事業の実施にあたり見直した内容

内 容

- 利用者の安全対策の充実
 - ・日々の園内遊具の点検について、より時間をかけて、複数の職員で実施するなど体制強化を継続し、来園者の安全確保に努める。
- 利用者サービスの向上
 - ・既存イベントの内容拡大、及び新規のイベントを実施し、来園者の増加を図る。
 - ・各関係者と連携し大会、合宿等の誘致を行い利用者の増加を図る。
- 情報発信の充実
 - ・随時ホームページでイベント情報や施設情報を発信し、公園のPRに努める。
- 園内施設・植栽の充実
 - ・ドッグランの無料開放を継続して行う。
 - ・島原農業高校と提携し花壇の更なる充実を継続する。
 - ・記念植樹の募集を継続して行い、老朽化した樹木の更新を行う。

7. 令和元年度事業の評価

指定管理者の行う管理運営等に関する評価	視点	評価	判定理由
	・施設の設置目的にあった管理運営が行われているか。	a	管理運営に関する各種マニュアルに基づき実施する計画である。
	・住民の公平かつ平等な利用の確保が行われているか。	a	公共施設予約システムによる有料施設運用を行う計画である。
	・利用者に質の高いサービスの提供が行われているか。	a	職員に各種研修などを受講させるなど資質の向上を図り、サービスの向上に努める計画である。
	・施設・設備の維持管理は適切に行われているか。	a	作業などはマニュアル化されている。また、緊急時の対応体制整備も適切である。
	・収入の確保に向けた取り組みが行われているか。	a	ホームページの活用や競技団体に働きかけを行い、有料施設の利用促進を図る計画である。
	・経費節減に向けた取り組みが行われているか。	a	維持管理を適切に行い、施設を有効に活用することで、無駄な経費の支出を抑えた。
(その他の観点) ※評価区分 (a : 行われている b : 一部行われていない c : 行われていない)			

施設の在り方についての評価	視点	評価	理由	
	必要性	・県民ニーズに照らして、事業の必要性が薄れていないか。	■ a. 薄れていない b. 一部薄れている c. 薄れている	来園者数は増加しており、本公園における県民等のニーズは薄れていない。
		・事業を取りまく環境、経済情勢などの変化に適應しているか。	■ a. 適應している b. 一部適應していない c. 適應していない	島原半島で唯一の県立都市公園であり、広域の利用を目的とする公園レクリエーション提供施設である位置づけは変わらない。
		・市町または民間に移管・移譲することが適当(可能)ではないか。	■ a. 適当(可能)でない b. 一部適当(可能)でない c. 適当(可能)である	県立都市公園は、ひとつの市町の住民の範囲を超えた広域の利用をされる公園と位置づけて整備している。
	効率性	・県の負担や業務量に見合った活動結果が得られているか。	■ a. 得られている b. 一部得られている c. 得られていない	来園者数は増加傾向にあり、十分な活動結果が得られている。
		・指定管理者制度以外で、同一の県負担や業務量でより大きな活動結果が得られる手法に代えられないか。	■ a. 代えられない b. 一部代えられない c. 代えられる	従来に比べても、十分な活動結果が得られている。
	有効性	・指定管理者制度は、施設の設置目的の達成に十分寄与する手法となっているか。	■ a. なっている b. 一部なっていない c. なっていない	イベントの誘致や大会の開催に協力し、県民等に交流の場を提供できている。
・事業効果をさらに上げる余地はないか。		■ a. 余地はない b. 一部余地がある c. 余地がある	利用者数の増加を図るため、ホームページの内容をさらに充実させ、情報を発信していくよう努力する。	
(その他の観点) 百花台公園はドクターヘリの離着陸場所としても利用されているため、周辺地域において救命活動を行う上でも重要な施設である。				

8. 令和2年度事業の実施に向けた方向性

区分	■ 現状維持	改善	移管	廃止
(説明：2年度事業の実施に向けた方向性の理由・見直しの内容)				
<ul style="list-style-type: none"> ・遊具の安全点検、危険箇所等の点検体制強化を継続し、事故防止に努める。 ・各種イベントの更なる充実、PRを広く行い魅力ある公園づくりを目指す。 ・施設情報をホームページ等で随時発信し、来園者の増加を図る。 				